学校番号	327

令和８年度　英語科（国際文化科）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅱ	2	2	LANDMARK Fit English Communication Ⅱ（啓林館） LANDMARK Fit English Communication Ⅱ サブノート（啓林館） 英単語ターゲット 1900（６訂版）（旺文社） Hyper Listening 4th Edition（桐原書店）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、コミュニケーションに必要な 4 技能（読む・書く・話す・聞く）を総合的に勉強していきます。２年生では特に、長文を読み解くのに最も重要な単語の力をつけていきます。先生が言っていることでわからないことがあれば、恥ずかしがらず質問しましょう。わからないままにしておくと授業についていくことができません。一緒に頑張りましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	決まった表現を用いて話される、日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報が聞き取ることができる。	50 語程度の英文を後戻りすることなく、一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズとともない音読することができる。簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	絵、写真などの視覚的補助を用いながら、簡単な語や表現を用いて身近なことについて簡単に説明することができる。	日常的な挨拶ができ、身の回りに起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。簡単な語や基礎的な表現を使いながら、基本的な接続詞で文と文をつなぎ、日記や説明文などまとまりのある文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1	聞くこと	a: 北欧女子オーサが見つけた日本の不思議に関する英文を聞き，その内容を理解する技能を身に付けている。 b: 北欧女子オーサが見つけた日本の不思議に関する英文について、必要な情報を聞き取っている。 c: 北欧女子オーサが見つけた日本の不思議に関する英文について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a. 北欧女子オーサが見つけた日本の不思議について，理解を深めるために，各 Part 本文の内容を読み取り，概要や要点を把握している。 b: 北欧女子オーサが見つけた日本の不思議について，理解を深めるために，各 Part 本文の内容を読み取り，概要を捉えている。 c: 北欧女子オーサが見つけた日本の不思議について，理解を深めるために，各 Part 本文の内容を読み取り，概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 北欧女子オーサが見つけた日本の不思議について，学習した語句や文法事項を用いて，自分の意見を話すことができる。 b: 自分の考えをわかってもらえるように，本文についての意見や感想を Speak Out の語句を用いて伝えようとしている。 c: 本文の内容（北欧女子オーサが見つけた日本の不思議）について，基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 本文の内容（北欧女子オーサが見つけた日本の不思議）を紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 本文の内容（北欧女子オーサが見つけた日本の不思議）について，学習した語句や文法事項を用いて，自分の意見を書くことができる。 c: 本文の内容（北欧女子オーサが見つけた日本の不思議）について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 2	聞くこと	a: コウテイペンギンからのメッセージに関する英文を聞き，その内容を理解する技能を身に付けている。 b: コウテイペンギンからのメッセージに関する英文を聞き，必要な情報を聞き取っている。 c: コウテイペンギンからのメッセージについて話された内容の概要を捉えようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a. コウテイペンギンからのメッセージについて，理解を深めるために，各 Part 本文の内容を読み取り，概要や要点を把握している。 b: 各 Part の本文の内容を読み，概要や要点を把握することができる。 c: 各 Part の本文の内容を読み，概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 発表や意見交換ができるように，本文に関連したテーマについて，事実や自分の考えを整理して，自分の意見を話すことができる。 b: 本文の内容（コウテイペンギンからのメッセージ）について，学習した語句や文法事項を用いて，自分の意見を話している。 c: 本文の内容（コウテイペンギンからのメッセージ）について，基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 発表や意見交換ができるように，本文に関連したテーマについて，事実や自分の考えを整理して，自分の意見を書くことができる。 b: 本文の内容（コウテイペンギンからのメッセージ）について，学習した語句や文法事項を用いて，自分の意見を書くことができる。 c: 本文の内容（コウテイペンギンからのメッセージ）について，簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2 学期	Lesson 3～4	聞くこと	a: 英文を聞き，その内容を理解する技能を身に付けている。 b: 英文について、必要な情報を聞き取っている。 c: 英文について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a. 英文について，理解を深めるために，各 Part 本文の内容を読み取り，概要や要点を把握している。 b: 英文について，理解を深めるために，各 Part 本文の内容を読み取り，概要を捉えている。 c: 英文について，理解を深めるために，各 Part 本文の内容を読み取り，概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 本文の内容について，学習した語句や文法事項を用いて，自分の意見を話すことができる。	スピーキング テスト

			b: 自分の考えをわかってもらえるように，本文についての意見や感想を Speak Out の語句を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。 c: 本文の内容について，基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	
		書くこと	a: 本文の内容を紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 本文の内容について，学習した語句や文法事項を用いて，自分の意見を書くことができる。 c: 本文の内容について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 4～5	聞くこと	a: 英文を聞き，その内容を理解する技能を身に付けている。 b: 英文について、必要な情報を聞き取っている。 c: 英文について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a. 英文について，理解を深めるために，各 Part 本文の内容を読み取り，概要や要点を把握している。 b: 英文について，理解を深めるために，各 Part 本文の内容を読み取り，概要を捉えている。 c: 英文について，理解を深めるために，各 Part 本文の内容を読み取り，概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 本文の内容について，学習した語句や文法事項を用いて，自分の意見を話すことができる。 b: 自分の考えをわかってもらえるように，本文についての意見や感想を Speak Out の語句を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。 c: 本文の内容について，基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 本文の内容を紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 本文の内容について，学習した語句や文法事項を用いて，自分の意見を書くことができる。 c: 本文の内容について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3 学期	Lesson 6	聞くこと	a: 江戸時代の持続可能な社会に関する英文を聞き，その内容を理解する技能を身に付けている。 b: 江戸時代の持続可能な社会について、必要な情報を聞き取っている。 c: 江戸時代の持続可能な社会について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a. 江戸時代の持続可能な社会について，理解を深めるために，各 Part 本文の内容を読み取り，概要や要点を把握している。 b: 江戸時代の持続可能な社会について，理解を深めるために，各 Part 本文の内容を読み取り，概要を捉えている。 c: 江戸時代の持続可能な社会について，理解を深めるために，各 Part 本文の内容を読み取り，概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 本文の内容（江戸時代の持続可能な社会）について，学習した語句や文法事項を用いて，自分の意見を話すことができる。 b: 自分の考えをわかってもらえるように，本文（江戸時代の持続可能な社会）についての意見や感想を Speak Out の語句を用いて伝えようとしている。 c: 本文の内容（江戸時代の持続可能な社会）について，基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 本文の内容（江戸時代の持続可能な社会）を紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 本文の内容（江戸時代の持続可能な社会）について，学習した語句や文法事項を用いて，自分の意見を書くことができる。 c: 本文の内容（江戸時代の持続可能な社会）について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度